

■ 開催概要

会議名 第5回世界工学会議(WECC2015)
 会期 2015年11月29日(日)～12月2日(水)
 展示会 2015年11月30日(月)～12月2日(水) 9:00～18:00
 ※最終日12月2日(水)のみ9:00～16:00
 会場 国立京都国際会館 (<http://www.icckyoto.or.jp/index.html>)
 会議参加予定者数 国内1,500人、国外500人
 ※会議以外に技術展示会参加者は5,000人予定
 主催 日本学術会議
 公益社団法人日本工学会
 世界工学団体連盟(WFEO)
 国際連合教育科学文化機関(UNESCO)

■ 展示会場

国立京都国際会館 イベントホール(3,000㎡)
 アネックスホール(1,500㎡)
 ※展示内容別に2会場に分かれての実施を予定

■ 出展対象

本会議の趣旨にご賛同いただける機関、法人、企業および企業団体

■ 募集区分

技術展示(スペース小間のみ又は基礎備品付小間)

■ 出展者セミナー

※出展者による技術や製品のプレゼンテーションスペース

■ 出展料と小間規格

区分	単位	小間サイズ (単位 mm)	出展料 (税込)
技術展示 (スペース小間)		9㎡ (3,000W x 3,000D)	500,000円
		2㎡ (2,000W x 1,000D)	250,000円
基礎備品	1小間	9㎡	出展料+ 150,000円/小間
		2㎡	出展料+ 100,000円/小間
出展者セミナー (イベントホール内・ アネックスホール内)	1枠	45分 シアター 50席 付属備品: 演台 1台	150,000円

※出展者セミナーで同時通訳をご希望の場合はご相談に応じ手配いたします。
 ※出展者セミナーは、技術展示に申し込まれた機関、法人、企業および企業団体が対象です。

■ 小間位置

展示会場内の小間割は、申込締切後、主催者にて決定します。

■ 申込・支払方法

申込方法 出展申込書に必要事項を記入の上、お早目に展示事務局へご提出ください。

申込締切日 **2015年9月30日(水)**
4月30日(木)

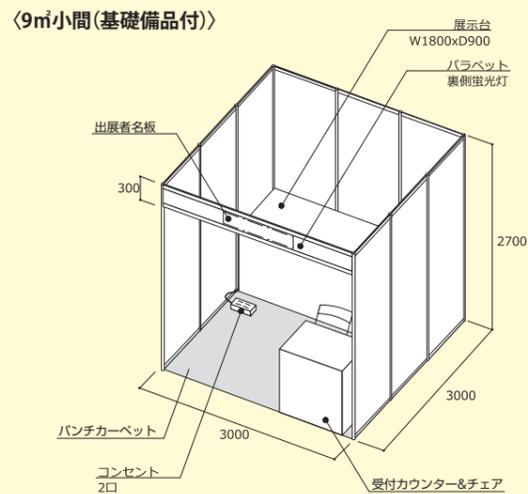
※但し、予定小間数に達し次第締め切らせていただきます。

支払方法 申込書受領後、請求書をお送りします。発行日から1カ月以内に指定の口座(請求書に記載)にお振込みください。振込手数料は各出展者の負担となります。なお、お振込みの確認をもちまして、正式な申込み完了とさせていただきます。

※支払期日のご相談は展示事務局までお願いいたします。

今後のご案内 小間割、搬入出や追加備品のお申込み等の詳細については、出展者説明会を実施する予定ですので、別途ご連絡いたします。

その他、詳細は技術展示会規約書をご確認ください。



◆ 基礎備品に含まれるもの

床面: パンチカーペット(グレー)/小間
 出展者名板(文字印刷)1枚/社
 展示台(W1800×D900)1台/小間 ※9㎡の小間のみ
 蛍光灯1灯/小間
 受付カウンター(H700)1台/社
 パイプ椅子1脚/小間
 コンセント(900W)2口/小間
 電気一次側幹線工事費及び電気使用料(100V1kw)/小間
 ※角小間の場合、通路側の袖パネルではなく、パラベットを設置します。

※スペース小間にて申込みの場合、床面に墨出しの上、お引渡しとなります。上記備品類は含まれません。

改定版(2015年6月付)

第5回世界工学会議 (WECC2015)

技術展示会のご案内

会期 2015年11月30日(月)～12月2日(水)

会場 国立京都国際会館

● 技術展示全般についてのお問い合わせ
 WECC2015 展示事務局
 (株式会社スペースメディアジャパン内)
 E-mail ▶ wecc2015@smj.co.jp
 Tel ▶ 03-3512-5670

● 会議全般についてのお問い合わせ
 WECC2015 運営事務局
 (株式会社コングレ内)
 E-mail ▶ wecc2015-reg@congre.co.jp
 Tel ▶ 03-5216-5303

● 其他のお問い合わせ
 WECC2015 組織委員会
 公益社団法人 日本工学会
 E-mail ▶ nakajima@jfes.or.jp
 Tel ▶ 03-6265-0672



日本学術会議



公益社団法人
日本工学会



世界工学団体連盟
(WFEO)



国際連合教育科学文化機関
(UNESCO)

<http://www.congre.co.jp/wecc2015/jp/>

第5回世界工学会議 (WECC2015) 技術展示会のご案内

2015年に第5回世界工学会議 (WECC2015) を京都 (国立京都国際会館) において開催し、世界工学会議の一環として、『第5回世界工学会議 (WECC2015) 技術展示会』を開催いたします。

今回の世界工学会議 (WECC2015) の参加者は、国数では80カ国／地域・2,000人 (国内：1,500人、国外：500人) を想定しており、各国の著名な研究者や技術者とともに、その国や地域を代表する政府関係者や地域工学団体の代表者などの主要メンバーが、数多く参加を予定しております。また、参加国の顔ぶれも、欧米、東アジアのみならず、アフリカ、中東、東南アジア諸国から南アメリカまでの、先進国から新興国の、大変幅広い国からの参加が予定されております。

今回の京都での開催は、日本の優れた科学技術革新とイノベーションを世界に示す絶好の機会であり、わが国の「社会を支える工学」、「社会イノベーションを創る工学」の実践例を世界に発信する、非常に大きな意義ある機会と考えております。

特に、ハード・ソフトウェアとサービスを含む高付加価値創造型ものづくりで、21世紀の人類の重要な課題に対して、わが国が世界に向けて、その解決の方向性や具体的対応策を提案する絶好の機会と考えられます。

幅広い分野からの出展を募集！

【想定されている出展分野およびテーマ例】

■ 建設分野・社会基盤

- 社会基盤 (橋・道路・治水・ダム・港湾・空港)
- 社会基盤の革新的維持技術 (建築・土木・海洋土木)
- 防災情報システム
- 災害対応ロボットと運用システム
- 都市インフラ (住宅供給、都市計画、高齢化社会)
- 環境共生と次世代建築
- その他

■ エネルギー・環境、グリーンイノベーション

- 水資源の有効活用、水利用システム、食料生産・農業、食品加工
- 再生可能エネルギー、新エネルギー、バイオマス、太陽熱利用、地熱発電、風力発電、太陽光発電
- 省エネルギー／エネルギー高効率利用、高効率クリーン火力発電、熱利用技術、空気調和、家断熱、新世代照明、原子力発電の高度化
- エネルギー貯蔵、蓄電システム、次世代二次電池、燃料電池
- エネルギー輸送／エネルギー創造革新、創エネ化学プロセス、水素製造・供給システム
- スマートグリッド／スマートシティインフラ／スマートコミュニティ
- 環境イノベーション、大気汚染防止、排ガス処理技術、資源循環プロセス
- その他

■ 機械分野

- 高度交通システム
- 鉄道システム (新幹線、都市鉄道など)
- 自動車技術、二輪車技術
- 海上移動・利用技術、船舶、海洋開発、資源探査
- 航空・宇宙技術
- ロボット技術と安全
- 計測制御システム技術
- 資源開発、鉱山機械
- 物流システム
- その他

そのため、WECC2015 技術展示会では、第5回世界工学会議 (WECC2015) の主要テーマⅠ：「持続的な成長と社会の発展に向けたイノベーション」、主要テーマⅡ：「イノベーション実現に向けた工学研究および開発」に関連した、わが国の電気・電子、情報・通信、機械、化学・材料・資源、エネルギー・環境、交通システム、建設、医療・生体、サービス等の産業分野の企業ならびに研究機関が開発した最新技術や、ハード・ソフトウェア、サービスを含む高付加価値創造型ものづくりなどの課題解決の実践例や具体的対応策の提言などを集め、世界に発信することで、新たな産業創出やビジネスチャンスをつくることを狙いとしております。

第5回世界工学会議 (WECC2015) および技術展示会は、世界工学団体連盟 World Federation of Engineering Organization (WFEO) を通じて、その情報が世界の工学団体／機関・関係者へ確実に配信されるのみでなく、会場では各国の技術者、研究者、政府機関／学術関係者が参加するため、新たなチャンネルを広げる一助になると確信しております。

是非とも多くの機関、法人、企業および企業団体の皆さまのご出展を賜りますようお願い申し上げます。

■ ライフイノベーション

- 診断・治療技術 (医療診断用機器)
- 新機能材料による医療、生体関連材料、生体部材／生体適合性材料
- 生活安全のための技術
- 再生医療技術への工学応用
- 健康な生き方を実現する技術 / 医療現場の変革 (介護、医療用、装着型ロボット)
- その他

■ 化学・材料・資源系、産業競争力基盤

- 産業競争力を支える新材料開発
- ビッグデータ活用
- 資源開発、都市鉱山、資源リサイクル、鉱山機械
- 海洋開発
- 次世代デバイス
- 高性能構造材料
- セラミックス材料 (ガラス、電子部材、炭素繊維、環境・エネルギー材料、産業・構造用材料、生体材料)
- 高分子材料
- 金属材料
- 製造プロセス装置・システム
- 産業用検査、評価機器
- その他

■ 電気・電子・情報通信分野

- 無線通信とスマートフォン、光通信ネットワーク
- 次世代放送システム
- クラウドコンピューティングとビッグデータ活用
- 次世代電子部品・部材
- その他

技術展示会 会場について

技術展示会および出展者セミナーは2会場に分かれており、下記のコンセプトを掲げております。

【イベントホール 100 小間】

世界的にも関心が高い**インフラ関連の技術展示**を主体とした展示構成を予定しています。わが国のインフラ関連のハード・ソフトウェアは、世界的にも信頼性や高い技術が評価されています。

この会場では、エネルギー・環境イノベーション、水利用システム、交通システム、都市インフラなど、社会基盤整備やエネルギー・環境に配慮したシステム紹介や、関連する産業機械類の展示など、わが国の様々なインフラ関連の最新技術、ハード・ソフトウェアの実践例や課題解決の具体的対応策の提言などを、ひとつの会場に集約して紹介することで、各国関係者に、わが国の幅広い産業分野におけるインフラ関連の情報を理解していただき、わが国の機関、法人、企業および企業団体の皆さまの新たなビジネスチャンスにつなげていただけることを狙いとしています。

- **出展対象**：建設分野・社会基盤、エネルギー・環境、グリーンイノベーション、機械分野

【アネックスホール 60 小間】

世界的にイノベーション実現に関心の高いもうひとつの産業分野であり、わが国が、世界的にも高い技術競争力を有している、**電子・情報通信分野、ライフイノベーション (医療診断技術、再生医療技術など)、化学・材料、資源などの産業競争力を支える材料分野や資源関連**などの展示を予定しています。

わが国の研究機関や各企業の個別の製品紹介、最新の研究開発や技術動向の展示を集め、各国関係者に発信することで、新たな産業創出やビジネスチャンスをつくることを狙いとしています。

※アネックスホールでは、別途「京都コーナー」や「日本ものづくり大賞の受賞事例の展示コーナー」を設ける予定です。

- **出展対象**：ライフイノベーション、化学・材料・資源系、産業競争力基盤、電気・電子・情報通信分野

【会場図】

